



## お祝いのことば

衆議院議員 後藤田 正 純

この度、株式会社大竹組が大正10年に創業して以来80周年、また株式会社となって50周年を迎えられるにあたり、心からお慶び申し上げます。

創業以来幾多の難関を乗り越え、着実に躍進を続けられて今日のご繁栄を築き上げられましたのも、一重に戎谷社長をはじめ歴代社長、従業員皆様の日頃のご研鑽の賜物と拝察申し上げます。

また、県南部に大きな被害をもたらした北海道地震による津波災害の復旧や、社会基盤整備で特に漁業振興に欠かせない港湾、漁港整備等にご尽力されると共に、地域発展にも積極的に貢献された結果、県南を代表する企業のひとつに成長され、今後、益々期待されるものと思っております。

21世紀に入り、我が国は今なお長引く不況から抜け出せないままの閉塞感の中で立ち往生する現況にありながら、貴社におかれては、信用と品質を重視して、卓越した経営手腕により着実に歩まれていることに心より敬意を表します。

厳しい経済状況の中ではございますが、豊富な経験を生かされ貴社の一層のご発展を心よりお祈りいたします。

私も国会議員として、徳島県はもとより県南発展の為に、皆様のご意見を国政に反映できますよう微力ながら協力させていただき所存でございます。今後とも、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴社の益々のご隆盛と皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。